

令和4年度事務事業評価(令和5年度当初予算に係る事前評価)一覧表

【12/21実施分】

番号	部局	事業担当課	個別施策	事務事業名	新規/拡大	会議評価			
						評価結果	区分	評価理由	評価会議における主な意見
1	—	情報政策推進室	H3-2	デジタル化推進費(職員の育成)	新規	採択	所管案のとおり	各所属に配置予定のDX推進員を中心に、職員全体のICTリテラシー向上やDX実現に向けたマインドチェンジを図るため、実績のある民間企業から効果的な研修企画の提案を受け、必要な研修を実施するもの。 デジタル技術を活用した課題解決や実行力を発揮できる人材が育成されることから、事業の実施は適切である。 ただし、事業実施に対する意見は右のとおり。	・研修を受けた職員が継続してDX実現に向けた能力を維持できるようなくみづくりに努めること。
2	秘書広報部	広報広聴課	H1-1	インターネット情報発信費(市ホームページのリニューアル)	新規	採択	所管案のとおり	市ホームページについて、前回のリニューアルから10年以上が経過し、市民や職員にとって使いにくいとの声があがっていることから、すべての人に利用しやすく、長崎の魅力を今まで以上に発信できるようなホームページにリニューアルするもの。 スマートフォンへの対応や検索機能の充実、長崎市の魅力を発信するページの創設等により、これまで以上に使いやすく見やすいホームページになることから、事業の実施は適切である。 ただし、事業実施に対する意見は右のとおり。	・リニューアルに際しての仕様書作成やその後の運用については、職員や専門家の意見もよく取り入れながら行うこと。 ・ホワイトワークチャレンジも踏まえ、ホームページ作成及び運用ルールについて、庁内の意見を踏まえ、早めに各所属に方針を示すこと。
3	秘書広報部	国際課	A3-1	サントス市姉妹都市提携50周年記念事業費	新規	採択	所管案のとおり	令和4年度にブラジル・サントス市との姉妹都市提携50周年を迎えたが、新型コロナウイルス感染症の影響で公式訪問団を派遣することができず、オンライン交流にとどまったことから、改めて訪問団を派遣するとともに、ブラジルと長崎の友好関係の懸け橋として大きな役割を果たしている在ブラジル長崎県人会とも交流するもの。 訪問団を派遣することで、都市間のさらなる関係強化と市民間の交流の促進につながることから事業の実施は適切である。	
4	秘書広報部	国際課	A3-1	都市提携及び親善交流費(長崎県日中親善協議会50周年記念事業)	拡大	採択	所管案のとおり	令和5年度が長崎県日中親善協議会設立50周年にあたることから、これを契機として、県と連携し、訪問団を派遣することにより、中国との友好交流を促進するもの。 訪問団を派遣することで、都市間のさらなる関係強化と市民間の交流の促進につながることから事業の実施は適切である。	

令和4年度事務事業評価(令和5年度当初予算に係る事前評価)一覧表

【12/21実施分】

番号	部局	事業担当課	個別施策	事務事業名	新規/拡大	会議評価			
						評価結果	区分	評価理由	評価会議における主な意見
5	企画財政部	都市経営室	H3-2	総合計画策定費	新規	採択	所管案のとおり	令和8年度から12年度までを計画期間とする第五次総合計画後期基本計画策定に係る協議・検討を行うにあたり、毎年実施している市民意識調査に加え、前期基本計画の施策の満足度や重要度を把握・分析するもの。 後期基本計画の策定にあたり、市民のニーズ等を的確に把握・分析し計画に反映させる必要があることから、事業の実施は適切である。	
6	企画財政部	長崎創生推進室	H2-1	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費	拡大	採択	所管案のとおり	次期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けて、現在の社会動態の動向の調査・分析を行うもの。 調査結果を最大限に戦略や人口ビジョンに反映させる必要があることから、事業の実施は適切である。	
7	市民生活部	住民情報課	H3-3	コンビニ交付システム運営費(キオスク端末の市役所設置)	新規	不採択	企画不十分	利用者の利便性向上と申請手続きの簡素化・効率化のため、新庁舎にデモ機を導入し、コンビニ交付サービスの利用拡大を図るもの。 デモ機の導入による効果(コンビニ利用サービスの利用促進、窓口業務の混雑緩和や業務量の削減など)が不明確であることから、不採択とする。	
8	市民生活部	住民情報課	H3-3	コンビニ交付システム運営費(本拠地証明書交付サービスの導入)	拡大	採択	所管案のとおり	デジタル社会の実現に向けた重点計画に基づき、コンビニ交付サービスで取得できる証明書の種類の充実を図るため、住所地と本籍地が異なる場合であっても、戸籍関係証明書が交付できるようシステム改修を行うもの。 本拠地証明書交付サービスの導入により、利用者の利便性向上と郵送請求に係る業務効率化が図られるものであり、事業の実施は適切である。	
9	市民生活部	文化振興課	G4-2	国民文化祭開催推進費	新規	不採択	企画不十分	令和7年度に本県で開催される「第40回国民文化祭」及び「第25回全国障害者芸術・文化祭」に向けて、長崎市実行委員会を立ち上げ、推進体制の整備を図るもの。 市実行委員会が取り組む事業内容の熟度が低く、現時点において、視察旅費を中心とした令和5年度の事業の妥当性等を判断できる段階に至っていないことから、不採択とする。	

令和4年度事務事業評価(令和5年度当初予算に係る事前評価)一覧表

【12/21実施分】

番号	部局	事業担当課	個別施策	事務事業名	新規/拡大	会議評価			
						評価結果	区分	評価理由	評価会議における主な意見
10	市民生活部	スポーツ振興課	G3-1	プロスポーツ応援事業費 (パブリックビューイングの実施と市民応援DAYの拡大)	拡大	採択	所管案のとおり	スタジアムシティの開業を見据え、スポーツへの関心を高め、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりと長崎をホームタウンとして活動するプロスポーツチームへの応援機運の醸成につなげるため、パブリックビューイングの実施と市民応援DAYの取組みを強化・拡大するもの。 「みるスポーツ」として レベルの高いプロスポーツの公式戦を観戦してもらい、かつ、「支えるスポーツ」として、市民の関心を高め、ホームチーム応援の機運醸成につながるものであることから、事業の実施は適切である。	
11	市民生活部	消費者センター	E3-2	若年者消費者教育強化事業費 (青年を迎える前の17歳に対する支援の拡大)	拡大	採択	その他	民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、若年者(17歳)の消費者教育を強化するもの。 若年者(17歳)への冊子の郵送は、消費者トラブル未然防止や実際に被害に巻き込まれた際の対処法についての知識の向上を図るものであるが、以下の点について意見を付して採択とする。	・冊子の発送と併せて、学校と連携した啓発活動など、冊子の郵送以外で効果的な方法についても検討すること。
12	福祉部	障害福祉課	F3-3	障害者基本計画策定費	新規	採択	所管案のとおり	障害者基本法に基づき、障害者施策全般に係るアンケートによるニーズ調査等により、本市における障害者のための施策に関する基本的な計画の次期計画(計画期間:令和6年度~10年度)を策定するもの。 計画策定により、障害者が暮らしやすいまちづくりの推進が図られることから、事業の実施は適切である。	
13	福祉部	障害福祉課	F3-3	障害福祉計画策定費	新規	採択	所管案のとおり	障害者総合支援法に基づき、各年度における障害福祉サービス等の必要量の見込み、確保のための方策及びアンケートによるニーズ調査等を行い、次期計画(計画期間:令和6年度~8年度)を策定するもの。 計画策定により、障害児者への障害福祉サービス等の提供体制確保が図られることから、事業の実施は適切である。	
14	こども部	こども政策課	F4-3	子ども・子育て支援事業計画策定費	新規	採択	所管案のとおり	子ども・子育て支援法に基づき、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケートによるニーズ調査を実施し、需要量の推計を行い、次期計画(計画期間:令和7年度~令和11年度)を策定するもの。 計画策定により、子育てしやすいまちづくりの推進が図られることから、事業の実施は適切である。	

令和4年度事務事業評価(令和5年度当初予算に係る事前評価)一覧表

【12/21実施分】

番号	部局	事業担当課	個別施策	事務事業名	新規/拡大	会議評価			
						評価結果	区分	評価理由	評価会議における主な意見
15	環境部	環境整備課	D2-2	生活排水処理基本計画策定費	新規	採択	所管案のとおり	<p>廃棄物処理法に基づき、本市における生活排水処理の現状把握及び将来予測を行い、次期計画(計画期間:令和6年度~)を策定するもの。計画策定のため、社会情勢及び市民のニーズ等を的確に把握・分析し計画に反映させる必要があることから、事業の実施は適切である。</p>	
16	文化観光部	観光交流推進室	A1-1	長崎ハタ揚げ大会事業共催費負担金	新規	採択	所管案のとおり	<p>長崎ハタ揚げ大会の開催に係る経費の負担を行うもの。 ハタ揚げ文化の保存と継承のため、事業の実施は適切である。 ただし、事業実施に対する意見は右のとおり。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市が負担する根拠を明確にしておくこと。
17	文化観光部	文化財課(シーボルト記念館)	A1-2	シーボルト来日200周年記念事業費	新規	採択	所管案のとおり	<p>令和5年度がシーボルト来日200周年にあたることから、官民連携して記念事業を開催するもの。 日本の近代化に貢献したシーボルトの功績をあらためて広く周知することで、シーボルトが紹介した長崎の魅力のさらなるアピールや、市民のシビックプライドの醸成が図られるため、事業の実施は適切である。 ただし、事業実施に対する意見は右のとおり。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口拡大のためDMOや県など関係機関との連携強化に努めること。 ・こどもたちへの功績の伝承や関連都市との国際交流などについても、関係機関と連携して取り組むこと。
18	水産農林部	水産振興課	C4-1	長崎県漁業無線協会機器整備事業費補助金	新規	採択	その他	<p>沖合・遠洋漁業者に対して、緊急安全・気象等に関する通信業務を行っている一般社団法人長崎県漁業無線協会の維持・継続のため、機器の導入費を各市町において支援するもの。 機器の導入補助により、協会の維持・継続及び事業者の安全かつ継続的な操業維持につながるものであるが、以下の点について意見を付して採択とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業補助に関して、行政が負担すべき必要性について明確に説明できるよう整理すること。 ・補助金の負担割合等について、県、他の市町との整合性についても明確に説明できるよう整理すること。
19	南総合事務所	南総合事務所 地域福祉課	A2-1	地域活性化事業費(長崎市南部地区エンタメグルメイベント)	新規	採択	所管案のとおり	<p>恐竜パークのオープンや新幹線開業を契機とし、南部地区への来訪者の増加が見込まれる中、来訪者を地域に回遊させるための仕組み作りとしてグルメの開発を支援するもの。 南部地区の新たな魅力造成により、交流人口の増加や地域の活性化に寄与すると考えられることから、事業の実施は適切である。</p>	

令和4年度事務事業評価(令和5年度当初予算に係る事前評価)一覧表

【12/21実施分】

番号	部局	事業担当課	個別施策	事務事業名	新規/拡大	会議評価			
						評価結果	区分	評価理由	評価会議における主な意見
20	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	H2-1	県議会議員選挙費事務費(移動支援助成費)	拡大	不採択	企画不十分	公職選挙法令上、自宅等での郵便による不在者投票の対象は要介護5と限定されているため、令和5年度に実施される県議会議員選挙において、要介護4の方を対象に自宅からの投票所までの移動に係るタクシー料金を助成するもの。 要介護者のタクシー料金助成に対するニーズ調査が不十分であること、要介護者に投票所に来ていただくうえで、安全管理に対する考え方が整理されていないことから、不採択とする。	
21	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	H2-1	市議会議員及び市長選挙事務費(移動支援助成費)	拡大	不採択	企画不十分	公職選挙法令上、自宅等での郵便による不在者投票の対象は要介護5と限定されているため、令和5年度に実施される市長選挙及び市議会議員選挙において、要介護4の方を対象に自宅からの投票所までの移動に係るタクシー料金を助成するもの。 要介護者のタクシー料金助成に対するニーズ調査が不十分であること、要介護者に投票所に来ていただくうえで、安全管理に対する考え方が整理されていないことから、不採択とする。	